

『引退試合』

◎登場人物

・志喜屋（サッカー選手）

・喜久山（解説）

・兼島（実況）

《実況席》

実況 本日は、JJリーグ最終節の模様をお伝えして参ります。本日の実況を担当します、兼島拓也です。そして解説は、元日本代表監督の喜久山徹さんです。喜久山さん、宜しくお願いします。

解説 よろしくお願ひします。

実況 今日の最終節、マンチェスター・クサイテッドとシリガル・マドリードの組み合わせとなりました。この試合で勝利した方が、来季のチャンピオンズリーグへの出場権を手になります。

解説 そうですね。両チームとも、相当気合い入っているんじゃないでしょうか。

実況 それから、今日のクサイテッドのスターティングイレブンなんですが、フォワードに志喜屋選手が入っていますね。

解説 まあ彼は、この試合で現役を引退するのでね、なんとかゴールを決めてほしいですね。

実況 そうですね。その辺りも今日は注目です。それでは、間もなくキックオフです！

《インタビュー》

志喜屋 いや、まだ実感が湧かないですね。今日で引退だなんて・・・

今日の試合ですか？　そうですね・・・プロサッカー選手の志喜屋孝将としては、これがラストゲームですからね。最初から最後までとんとん楽しんで、常に前を向いてプレーしたいですね・・・

《実況席》

兼島 手元の時計で、十五分をまわったところです。今日の試合、序盤からかなり白熱してますね！

喜久山 そうですね。両チームとも、かなりアグレッシブですね。

兼島 そうですね。かなりアグレッシブに来てますね・・・ところで喜久山さん？

喜久山 そうですね。

兼島 気になってるんですが、志喜屋選手、先ほどからあまりプレーに絡めてませんね。

喜久山 そうですね。あまり、ポジション取りが上手くいってないようですね。

兼島 そうですね・・・あれ？　喜久山さん？

喜久山 そうですね？

兼島 志喜屋選手、ピッチ上にしやがみ込みましたね。

喜久山 あ、本当ですね。どこか怪我でもしたんですかね。

兼島 うずくまっていますね。主審はゲーム止めません。大丈夫でしょうか？　少し心配です。何もなければいいんですが・・・あれ？　喜久山さん？

喜久山 はい？

兼島 志喜屋選手・・・なんか、芝生いじってますね。

喜久山 え？　芝生いじってますか？

兼島 芝生いじってますね。

喜久山 ああ、芝生いじってますか・・・

兼島 どうしましたか？

喜久山 志喜屋選手、ボールが回ってこないよ、すぐ拗ねてしまうんですよ。

兼島 え？ あれ、拗ねてるんですか？

喜久山 彼ね、そういう時、拗ねればいいと思ってるんですよ。

兼島 ああ、どうりで芝いじってるんですね？

喜久山 ええ。完全に芝を引っこ抜いてますよね。あ、これは拗ねてますね。

兼島 (喰い気味で)拗ねてますね。彼今日引退試合なんですけどね。

この試合、全国のサッカー少年達には是非観ないで頂きたい。

喜久山 まったくです！

《インタビュー》

志喜屋 長く活躍するコツ？ うーん・・・まあ、サッカーはチームプレイですからね。ピッチの中でも外でも、常に選手同士でコミュニケーションを取るってことですかね。僕は結構、自分からいろんな選手に話しかける方なんですよ。なので、チームメイトとは仲良しですよ。若手もベテランも。もちろん監督も。

《実況席》

ホイッスルの音。

兼島 ここで前半終了のホイッスル。喜久山さん！ 志喜屋選手、結局前半は一度も立ち上がることはありませんでした。

喜久山 そうですね。志喜屋選手の座っていたところだけ、異様に禿げてますね。

兼島 禿げてますね。

喜久山 まあ志喜屋選手自身も、禿げてますけどね。

兼島 禿げてますね。来てますね。ロッカーへと引き上げていくクサイテッドのイレブンなんですけど、誰一人志喜屋選手に声をかけませんね。

喜久山 そうですね。志喜屋選手の方はチームメイトの様子をチラチラ窺ってるんですがね。惨めですね。

兼島 惨めですね・・・お、志喜屋選手立ち上がりましたよ。あ、走り出しました！ 速い速い！

喜久山 試合中サボってましたからね。体力あり余ってるんでしょう。

兼島 どこへ向かっているのか？ お！ 立ち止まりました。何をやるんでしょうか。これは、キャプテンの高橋選手に何か話し掛けてますね。

喜久山 自分からコミュニケーション図ろうとしてますね。良いですよ。

兼島 そうですね・・・喜久山さん？ これは・・・？

喜久山 うーん・・・志喜屋選手、口の動きからして「高橋」って完全に呼んでましたね。

兼島 呼んでましたよね？

喜久山 うーん。これは完全に・・・。

兼島 シカトされましたね。何も言わず去っていききましたよ、高橋選手。

喜久山 監督もサポーターも見て見ぬ振りですね。

兼島 一人ピッチに立ち尽くす志喜屋選手です・・・喜久山さん。後半はどんなプレイが見たいですか？

喜久山 早めにベンチに引っ込んでしまえ。

兼島 そうですね。後半に期待しましょう。

《インタビュー》

志喜屋 僕は、プロの世界をずっとフォーワードとして生きてきました。なのでやっぱり、このポジションへのこだわりは誰よりも強いと自負

しています。フォワードとしての生き様を見せてやります。

《実況席》

兼島 前半を終えて、マンチェスター・クサイテッド、シリガル・マドリード共に得点はありません。白熱した接戦となつています。そして今、両チームの選手がピッチに出てきました。クサイテッドの方は、どうやら選手が代わるようですね。志喜屋選手の姿が見えませんが。

喜久山 そうでしょうね。前半途中で代わつてないのが奇跡的ですよ。

兼島 ただ、監督のピッチニーニも志喜屋選手を信頼して起用してますからね・・・あれ？ 喜久山さん！ あれ！ クサイテッドサイドのゴールマウスの前！

喜久山 あれは、志喜屋選手ですね。ゴールキーパーやるつもりですね、あの野郎。

兼島 交代しても仕方がないかなとは思つてたんですが、ピッチニーニとしてはどういう意図で志喜屋選手をゴールキーパーに？ 引退試合ということまで気を遣つてるんですかね？

喜久山 それもあるでしょうけど、ピッチニーニは志喜屋選手に借りがありますからね。ピッチニーニは志喜屋選手の奥さん寝取ってますから。後ろめたいんですよ。

兼島 あ、そうなんですか。詳しい解説ありがとうございます。

喜久山 まあ、それが仕事ですからね。

《インタビュー》

志喜屋 やっぱりね、フォワードの仕事はゴールですから。それに、現役最後の試合です。どんな形であれ、得点を挙げることに全精力を注ぎますよ。

《実況席》

兼島 後半ロスタイム、いまだに0対0の同点です。それにしても、志喜屋選手は素晴らしいセービングを見せてますね。

喜久山 彼ゴールキーパーの方が向いてますね。

兼島 そうですね。お！ シリガル・マドリード、左サイドをえぐつてチャンスになりそうです。セントリング上げてきたー！ がしかし、これは志喜屋選手が難なくキャッチしました。

喜久山 ナイスキャッチですね。

兼島 もうロスタイムも残り少なくなりました。このまま終了すると、得点差でクサイテッドの方が来季のチャンピオンズリーグ出場権を手にするようになります。

喜久山 もうこのまま終わりそうですね。志喜屋選手のけり出しと同時にらいにホイッスルも鳴るんじゃないですかね。

兼島 志喜屋選手、味方に「上がれ上がれ」と大きなジェスチャーで指示を出しています。この辺りも、時間の使い方が上手いですね。さすが大ベテラン。ゆつくりとボールをセットして・・・え？ 喜久山さん？

喜久山 これは・・・やっしまいましたね。

兼島 これはちよつと・・・志喜屋選手、自陣のゴールにボールを蹴り込みました。オウンゴールです。

喜久山 やっしまいましたね、あのハゲ。

兼島 これは、どういうことなんでしょうか？

喜久山 さあ。引退試合で得点を決めたかったんでしょう。
兼島 なるほど。

ホイッスルの音。

兼島 ここでホイッスル！ 志喜屋選手、やりきった表情をしています。
喜久山 これは、戦争がはじまりますね。

《インタビュ》

志喜屋 現役をこのマンチエスター・クサイテッドで終えることができ、
本当に良かったです。特にキャプテンの高橋とはずっとこのチームで
一緒にプレーしてきたので、最後は熱い抱擁でもして終わりたいです
よね。まあ、少しクサイですけど（はにかみ）。

《実況席》

兼島 喜久山さん。高橋選手、志喜屋選手の胸ぐら掴んでいますね。

喜久山 まあ、そうなるでしょうね。

了